

学級活動学習指導案

令和2年10月 第5学年 指導者 高橋 野人

1 題材名 「感染症の予防」

2 学習指導要領上の位置付け

(2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全

ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動すること。

3 目標

健康な体を保つために自分の課題に合った個人目標を意思決定させる活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 日常生活において健康な体を保つために、手洗いの大切さや方法を理解し、手洗いの仕方を身に付けることができる。(知識及び技能)

イ 日常生活の中で手洗いの取組を定着させるために、自分の課題に合った個人目標を意思決定することができるようにする。(思考力、判断力、表現力等)

ウ 自分の体を健康に保つために、主体的に改善しようと課題解決に向けて粘り強く取り組む態度を育てることができるようにする。(学びに向かう力、人間性等)

4 指導計画 ※別紙参照

5 本時の展開

(1) ねらい

手洗いを定着させるための多様な解決方法を考える活動を通して、自分の課題に合った個人目標を意思決定することができるようにする。

(2) 展開

◇学習活動 ・予想される児童の反応	時間	○指導上の留意点 ◎研究上の手立て 評価項目<方法(観点)>
1 つかむ(課題の把握) ◇学級全体の夏休みの手洗いの取組状況を知る。 ・夏休みは、毎日取り組んでいた友達が半分以上いた。頑張っていたな。 ◇計画委員から最近の学級の手洗いの様子や手洗いのよさを聞く。 ・最近、休み時間に忘れてしまっている人もいる。 ・手洗いを続けると、自分の体を守ることができるようになる。コロナにかからないと思えるから安心する。 ◇計画委員から手洗いの大切さと方法を	10分	○事前に学級全体の夏休みの取組を円グラフにまとめた資料を提示することで学級全体の様子を確認させる。 ○取組状況を確認する際、自分の「わたしの新しい夏休みおうち様式」を見ることで、自分の取組状況を振り返ることができるようにする。 ◎計画委員から、最近の学級の様子や夏休み中に毎日取り組んだことのよさを伝えさせることで、手洗いの重要性や学校生活での取組状況を振り返り、予防意識を高められるようにする。 ○計画委員には、事前に学級の手洗いの取組状況を、休み時間に調査させることで、学級全体が自分ごととして課題を把握できるようにする。 ◎計画委員から、養護教諭に尋ねた手洗いの大切さと

<p>聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 手には、知らないうちに、病気を引き起こす細菌やウイルスが付いていることがある。手洗いをしっかりとすると、体の中に細菌やウイルスが入るのを防ぐことができる。 せっけんを付けて 30 秒以上手洗いをするとよい。 今日は、自分の健康を守るために、手洗いが定着するように、個人目標を立てるのだな。 	<p>手洗いの方法を伝えさせることで、手洗いをする必要感をもたせるとともに、手洗いの取組基準を伝えることができるようにする。</p> <p>○計画委員が伝える際、養護教諭の情報をまとめた資料を掲示することで、視覚的に理解することができるようにする。</p> <p>(掲示資料)</p> <table border="1" data-bbox="758 470 1420 683"> <tr> <td data-bbox="758 470 1077 683"> <p>手洗いの大切さ</p> <p>○手には、知らないうちに、病気を引き起こす細菌やウイルスが付いていることがある。</p> <p>○その手で、食べたり、口鼻目をさわったりすると、体の中に細菌やウイルスが入ってしまう。</p> <p>○手洗いをしっかりとすると、体の中に細菌やウイルスが入るのを防ぐことができる。</p> <p>自分の健康を守ることができる</p> </td> <td data-bbox="1085 470 1420 683"> <p>正しい手の洗い方</p> <p>○必ずせっけんを使って洗う。</p> <p>○手の甲、指の間、指のつけ根、指先、つめの間、手首まで洗う。</p> <p>○30秒以上洗い、ハンカチでふく。</p> <p>○「手洗いのうた」に合わせて洗うとよりよい。</p> </td> </tr> </table>	<p>手洗いの大切さ</p> <p>○手には、知らないうちに、病気を引き起こす細菌やウイルスが付いていることがある。</p> <p>○その手で、食べたり、口鼻目をさわったりすると、体の中に細菌やウイルスが入ってしまう。</p> <p>○手洗いをしっかりとすると、体の中に細菌やウイルスが入るのを防ぐことができる。</p> <p>自分の健康を守ることができる</p>	<p>正しい手の洗い方</p> <p>○必ずせっけんを使って洗う。</p> <p>○手の甲、指の間、指のつけ根、指先、つめの間、手首まで洗う。</p> <p>○30秒以上洗い、ハンカチでふく。</p> <p>○「手洗いのうた」に合わせて洗うとよりよい。</p>
<p>手洗いの大切さ</p> <p>○手には、知らないうちに、病気を引き起こす細菌やウイルスが付いていることがある。</p> <p>○その手で、食べたり、口鼻目をさわったりすると、体の中に細菌やウイルスが入ってしまう。</p> <p>○手洗いをしっかりとすると、体の中に細菌やウイルスが入るのを防ぐことができる。</p> <p>自分の健康を守ることができる</p>	<p>正しい手の洗い方</p> <p>○必ずせっけんを使って洗う。</p> <p>○手の甲、指の間、指のつけ根、指先、つめの間、手首まで洗う。</p> <p>○30秒以上洗い、ハンカチでふく。</p> <p>○「手洗いのうた」に合わせて洗うとよりよい。</p>		

[めあて] 手洗いの定着に向けて、自分の課題に合った個人目標を考えよう。

<p>2 さぐる (原因の追求)</p> <p>◇4人グループで、最近の学校生活での手洗いの取組状況を共有し、自分の課題を把握する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 私は、夏休み中は、毎日できていたけれど、最近は忘れることが多くなっているな。友達との遊びに夢中になって手を洗う時間がとれないからかな。 私も、学校では気が緩んでしまった。それは、教室から出ていないから手洗いはいいかと思っているからかな。 私の課題は、忘れてしまうことだな。 	<p>8 分</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎学校生活での取組状況を自分の言葉で伝え合う活動を設定することで、自分の取組を振り返ることができるようにする。 ○話し合いでは、自分の取組を話す際、なぜできなかったのか、なぜうまくできたのかという理由を伝えられるようにする。 ◎グループで共有したことを基に、「新しい健康管理様式」シートに自分の課題を記入することで、自分の課題を捉えることができるようにする。 ○自分の課題を見付けることが困難な児童には、グループで課題を考えたり、教師がアドバイスをしたりし、課題を捉えることができるようにする。
<p>3 見付ける (解決方法等の話し合い)</p> <p>◇4人グループで、個人の課題に向けてアドバイスをし合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○○さんは、「思い出した時にしか手を洗わない」という課題だから、いつも思い出せるように、目に見える所に掲示物を貼って、手洗いをするといいのではないかな。 ○○さんは、○○さんのやっていた「<u>学校に来たら、歌を歌いながら30秒手洗いをする。</u>」ようにしてみると、続けられるのではないかな。 	<p>12 分</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎グループでそれぞれの課題に応じたアドバイスをすることで、手洗いを定着させるための多様な解決方法を考えることができるようにする。 ○一人2分間ずつアドバイスをもらう時間を設定することで、グループ全員が個人の課題に向き合い、アドバイスをし合うことができるようにする。 ○「<u>いつ (時) 、どのように (方法) 、どのくらい (時間、回数) </u>」について具体的にアドバイスをすることで、アドバイスをもらった児童が個人目標を設定するために役立つ情報が得られるようにする。 ○アドバイスを悩んでいるグループには、教師が課題解決のヒントをアドバイスすることで、グループで話し合いを進められるようにする。
<p>◇4人グループで話し合ったことを、学級全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 朝来たら、せっけんを使って指の間を中心に、30秒以上手を洗う。 自分の好きな曲を一曲歌いながら洗う。 	<p>5 分</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎学級全体で話し合ったことを共有することで、他グループの意見を含め、自分の課題に合った個人目標を意思決定できるようにする。 ○学級全体の共有では、課題解決に向けて具体的にアドバイスをもらった児童を指名し、発表させることで、

<p>4 決める（個人目標の意思決定）</p> <p>◇「新しい健康管理様式」シートに自分の課題に合った個人目標を記入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 私は、教室以外で授業をする時は、授業前後にせっけんを使って、30秒手を洗おう。 私は、授業が終わったら、30秒間せっけんを使って手首まで洗い、ハンカチで拭く。 <p>◇意思決定した個人目標をグループに伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 私は、休み時間が終わったら、手洗いの歌を聞きながら手洗いをする。 <p>◇計画委員による事後の活動「健康管理ウィーク」の説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の考えた個人目標ができるかを考えながら、聞いていてください。 「振り返りタイム」の時間に、「新しい健康管理様式」シートに、前日の取組の様子を記入してもらいます。記入する時は、◎○△の評価と昨日の取組の様子が分かる文を書いてください。 来週からの「健康管理ウィーク」では手洗いをして、自分の体は自分で守れるように頑張るぞ。 	10分	<p>全員が具体的な個人目標を設定できるようにする。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>手洗いの取組を定着させるために、自分の課題に合った個人目標を意思決定している。＜ワークシート・観察（思考・判断・表現）〔イ〕＞</p> </div> <p>◎グループや学級全体で話し合ったアドバイスを基に個人目標を決定させることで、手洗いを定着させるための自分の課題に合った具体的な目標を設定できるようにする。</p> <p>○個人目標をグループで伝える場面を設定することで、「健康管理ウィーク」時に主体的に手洗いに取り組もうとする意欲を高めることができるようにする。</p> <p>○計画委員が「健康管理ウィーク」の説明をし、計画委員が中心となって取り組ませることで、児童が主体的に実践できるようにする。</p> <p>（「健康管理ウィーク」の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施期間は2週間とする。 毎朝、「振り返りタイム」を設定する。 計画委員が中心となり、「新しい健康管理様式」シートに前日の取組状況を記入する。 中間時に、自分の振り返りをし、友達・家庭・担任からの応援メッセージをもらう。 実践後、個人目標の振り返りを記入する。
--	-----	---

6 板書



指導計画 学級活動 第5学年 題材名「感染症の予防」

目標	<p>ア 日常生活において健康な体を保つために、手洗いの大切さや方法を理解するとともに、手洗いの仕方を身に付けられるようにする。(知識及び技能)</p> <p>イ 日常生活の中で手洗いの取組を定着させるために、自分の課題に合った個人目標を意思決定することができるようにする。(思考力、判断力、表現力等)</p> <p>ウ 自分の体を健康に保つために、主体的に改善しようと課題解決に向けて粘り強く取り組む態度を育てることができるようにする。(学びに向かう力、人間性等)</p>		
評価規準	<p>(1) 日常生活において健康な体を保つために、手洗いの大切さや方法を理解し、手洗いの仕方を身に付けている。(知識・技能)</p> <p>(2) 日常生活の中で手洗いの取組を定着させるために、自分の課題に合った個人目標を意思決定している。(思考・判断・表現)</p> <p>(3) 自分の体を健康に保つために、主体的に改善しようと課題解決に向けて粘り強く取り組んでいる。(主体的に学習に取り組む態度)</p>		
過程	<p>児童の学習活動</p> <p>◇学級全体</p> <p>◆計画委員</p>	<p>○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業等のポイント</p>	<p>・目指す児童生徒の姿【観点】(評価方法)</p>
事前の活動	<p>◇課題を発見・確認する。 夏休み中に、家での手洗いの状況を「わたしの新しい夏休みおうち様式」に記録し、自分の取組を振り返る。 ◆養護教諭から手洗いの大切さ、方法の指導を受け、情報を収集する。</p>	<p>○意識を高める。 夏休み中に手洗いを実践し、取組を振り返る活動を通して、健康管理への意識を高めることができるようにする。</p>	<p>・手洗いの状況を振り返り、自分の生活を主体的に改善しようと取り組んでいる。【主体的に学習に取り組む態度】(ワークシート・観察)</p>
本時の活動	<p>◆最近の手洗いの様子や手洗いのよさ、養護教諭から指導を受けた手洗いの大切さ、方法を学級に説明する。 ◇解決方法話し合う。 個人の課題に向けてアドバイスをし合い、手洗いを定着させるための多様な解決方法を考える。 ◇解決方法を決定する。 話し合った解決方法を基に、自分の課題に合った個人目標を意思決定する。</p>	<p>○事前に、計画委員と学級に伝える内容や方法を話し合うことで、学級全体が自分ごととして考え、本時の活動が必要感のある活動として捉えることができるようにする。 ○手洗いを定着させるための多様な解決方法を話し合う活動を通して、アドバイスを基に、自分の課題に合った個人目標を意思決定できるようにする。 ○個人目標を記入した「わたしの新しい健康管理様式」を活用する振り返り週間「健康管理ウィーク」の説明をする。</p>	<p>・手洗いの取組を定着させるために、自分の課題に合った個人目標を意思決定している。【思考・判断・表現】(ワークシート・観察)</p>
事後の活動	<p>◇決めたことを実践する。 「健康管理ウィーク」では、自分の課題に合った個人目標を実践する。 ◆「振り返りタイム」では、計画委員が中心となり、個人目標を振り返る。 ◇振り返る。 「わたしの新しい健康管理様式」を活用し、実践の振り返りをする。</p>	<p>○「健康管理ウィーク」を設定し、個人目標を実践する活動を通して、課題解決に向けて粘り強く取り組むことができるようにする。 ○毎朝、「振り返りタイム」を設定し、計画委員を中心に実践を振り返る活動を通して、手洗いを定着させ、主体的に健康管理ができるようにする。 ○実践1週間後、友達や家庭、担任から応援メッセージを受け取り、これまでの取組を励ます活動を通して、自己肯定感を高め、主体的に取り組むことができるようにする。</p>	<p>・日常生活の中で自分の課題を解決しようと粘り強く取り組んでいる。【主体的に学習に取り組む態度】(振り返りカード・観察)</p> <p>・手洗いを定着させ、手洗いの実践及び振り返りができる。【知識・技能】(振り返りカード・観察)</p>